



本市の飛躍発展の鍵を握る 新東名高速道路周辺整備を急げ

自民党秦野 今井 実

市長のリーダー像の在り方について

市長は1期目においてトップマネジメントを発揮し政策の実現を果たすと述べたが、そのためには国や県などの関係機関との連携が重要であると考える。これまでの総括と今後の取り組みはどうか。

国や県などへのパイプを生かし、トップセールスによる要望活動を展開してきた。今後も率先して関係機関などへ働きかけ、信頼関係の構築に努め、本市の魅力を広く市内外に発信する。

二 小田急線4駅周辺のにぎわい創造について
地域の顔である駅周辺のにぎわい創造には、地域にふさわしいやり方、担い手が求められると考える。4駅それぞれの特徴を生かした取り組みはどのようなか。

懇話会を設け、地域の課題を



市長はコロナ禍で市民の暮らしを 応援する市独自の支援をせよ

日本共産党 佐藤 文昭

市長の政治姿勢について

施政方針にある「誰もが住んでみたい・住み続けたい元氣溢れるふるさと秦野」をつくるため、どのように取り組んでいくのか。また、コロナ禍で市民の暮らしと経済を立て直すには、市民負担を



秦野市平和祈念公園

軽減し、暮らしの土台を支える必要があるが、市の考えはどうか。
二 平和への取組について
令和3年1月22日に核兵器禁止条約が発効して1年、市長は平和首長会議に加盟しているが、日本は唯一の戦争被爆国であり、岸田政権に対し、核兵器禁止条約の批准を求めるべきだがどのようなか。



新東名高速道路周辺の風景

一般質問

一般質問は、3月16日、22日、23日の3日間行われ、15人の議員が登壇しました。一般質問は、5面から7面に掲載されています。(質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載)

なお、各議員の記事にあるQRコードを読み込むと、一般質問の動画を視聴できます。(通信費は利用者の負担となります。)

三 戸川土地地区画整理事業と企業創造について
誘致について
新東名高速道路の周辺整備事業に向けた市長の決意はどのようなか。また、地域特性を生かした企業誘致に当たり、進出を想定している企業のイメージはどのようなか。
四 公共施設再配置について
新庁舎の建て替えは多額の建設費が必要となる。建設に対する取り組みや優先順位はどのようなか。
市役所本庁舎は、義務教育や子育て支援に関する機能と共に最優先で行政事務の機能を維持する建て替えについては財政負担の平準化などを考慮し、市民の理解を得ながら計画的に進めていく。



「デジタル機器」ツールとして活用 紙媒体の教育も重視

自民党秦野 高橋 文雄

デジタル化の取組について

行政手続きのオンライン化を推進しているが、スマートフォンなど機械の操作に不慣れた高齢者などへの対応はどのようなか。
従来と同様に紙での申請も可能となっているほか、操作方法についてコールセンターなどで問い合わせを受け付けることで、安心して利用できるようにしている。



落花生の振興を(掘り取り農園)

教育では、デジタルに偏ることが読解力の低下につながるなどの指摘もあるが、こうした課題に対する考えはどのようなか。
タブレット端末は学習目標を達成するためのツールと考えている。読解力の向上には読書が重要であることから、はだのつ子アワードに読書活動部門も新設するなど、読書活動の推進を図っている。
二 秦野名産の落花生のブランド化について
落花生栽培の基本は土づくりであり、有機質肥料により根粒菌を増やすことが重要だが、栽培に関する指導はどのようなか。
農業協同組合主催の栽培講習会を毎年開催するとともに、作付け前に農協が出荷者を対象に実施する土壌診断の結果を基にした土壌改良が行われている。市としては、落花生生産支援事業補助金制度を設け、生産振興に努めている。



MaaSはマイカーなどの移動手段を「所有」から「利用」へ シフトさせて新しいビジネスモデルを創出する概念

無所属 伊藤 大輔

次世代交通システムについて

日本の地方はクルマ社会で、免許を返納した後期高齢者などのように生活すれば良いのかと考えてしまう。免許返納者は今後増えていくと予想されるが、どうか。
超高齢社会の到来、免許更新時検査の厳格化の影響から、免許返納者は増加していくと考える。
MaaSの導入はどうか。
既に小田急電鉄株式会社では、MaaSアプリとなる「E-Mot」の運用を開始した。市単独での導入は想定していないが、しっかりと連携していきたい。

二 栃窪・渋沢エリアで運行しているデマンド型乗合タクシーの利便者の状況と課題はどうか。



選挙前の情報操作に対して 行政は反論せよ

無所属クラブ 吉村 慶一

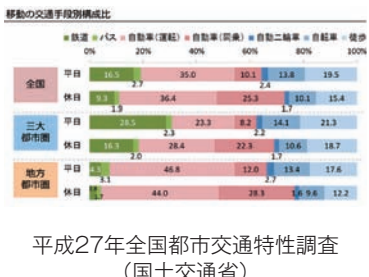
市長選挙前の情報操作への対応について

民主主義の基本である選挙の前に、SNSなどで事実と異なる情報が流されると、民意がゆがめられ、選挙の結果に対する信頼感が薄れる。例えば、先の市長選挙に立候補した佐藤伸一氏は、タウンニュース秦野版の令和3年12月10日号において「子供達の減少により、学校給食センター利用の生徒数が激減する予測をしながら、4年間での成果を急ぐあまり、20年間での約80億円もの負債を負ってハコモノを建て、そのツケを子供達に押し付けている」と述べている。この約80億円の内訳を問う。



給食センターの建設費は約18億円

要望 透明マルチシートの活用で省力化が図られ、増取にもつながる。効果的な栽培方法の普及に引き続き取り組んでほしい。
答 そのとおりである。これらの費用は、毎年度の予算執行によるものであり「子ども達にツケを合わせる」という表現は不適切である。しかし、行政は選挙に際して中立であるべきであり、反論することは適切でないと考える。



議長公務(2月~5月)

議長の主な公務についてお知らせします。より詳細な公務日程については、市議会ホームページでも公開しています。

小菅 基司 議長

- 2月
 - 16日(水) 第66回丹沢まつり第1回実行委員会
 - 27日(日) 令和3年度公益財団法人秦野市スポーツ協会スポーツ功労者等表彰式
- 3月
 - 5日(土) NPO法人はだの大日堂保存会令和4年度通常総会
 - 24日(木) 秦野警察署東海大学駅前交番開所式
 - 29日(火) 令和4年度市民による森林づくり実行委員会第1回会議
- 4月
 - 13日(水) 関東市議会議長会監事会・正副会長会議・支部長会議
 - 16日(土) 新東名高速道路開通式典
 - 17日(日) 第66回秦野丹沢まつり 登山安全祈願式
 - 19日(火) 秦野地区更生保護女性会令和4年度定期総会
 - 20日(水) 秦野市国際交流協会2022年度定期総会(副議長代理出席)
 - 22日(金) 第208回神奈川県市議会議長会定例会
 - 27日(水) 関東市議会議長会理事会・定期総会
- 5月
 - 9日(月) 秦野パサデナ友好協会2022年度定期総会(副議長代理出席)
 - 11日(水) 秦野・坡州友好協会2022年度定期総会
 - 12日(木) 関東市議会議長会 新旧正副会長会議

用語解説 ※根粒菌…大気中の窒素からアンモニアを作り、植物の生育に欠かせない窒素を供給する働きをする土壌微生物のこと。
※MaaS…Mobility as a Serviceの略で、地域住民や旅行者一人一人の単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせ、1つのスマートフォンのアプリを通じて、検索・予約・決済などを一括で行うサービスのこと。